関西学院大学人権教育研究室・人間福祉学部社会起業学科共催講演会

「女性や子どもの人身売買をなくすために：世界の取り組み、日本の取り組み」

「バングラディッシュにある、鉄格子のなかの売春宿」（ポラリスプロジェクト日本HPより）

日時：　2009年7月10日（金）午後１時半～3時

場所：　関西学院大学上ヶ原キャンパスB号館
103号教室

講演者：Dr. Mark Lagon
ポラリスプロジェクト米国本部事務局長

入場無料・申込不要・通訳あり

世界で１０００万人以上の女性や子どもが犠牲になっていると言われている人身売買（トラフィキング）。この問題に世界的に取り組んでいるのが、『社会起業家という仕事：チェンジメーカーII』（渡邊奈々著）で紹介されているNPO「ポラリスプロジェクト」です。このポラリスプロジェクト米国本部事務局長をつとめるマーク・ラゴン氏は、2007～9年まで米国国務省人身売買監視対策室長および外務大臣シニアアドバイザーとして、人身売買の撲滅について諸外国との連携を進めてこられました。当日は、米国と日本での活動を中心に、世界各地での人身売買をなくすための取組みについてお話いただきます。